

高松小学校コミュニティ・スクール

高小コミスクだより

No.5 平成29年11月
かほく市立高松小学校
校長 喜多由紀
CN (コーディネーター)
楠 千恵

山々の紅葉がきれいな時期になりました。学校の窓から見える木々も色鮮やかになり、時折吹く風に葉を落とし、秋の風情を感じます。

ご協力ありがとうございました！

花壇で絆作り～パート4～



天候が心配されましたが、予定通り8日に冬用の花の苗植えができました。たくさんの方のご協力のもと、花壇は、すっかり冬の花壇に生まれ変わりました。地域の方々や子どもたち、職員力を合わせて、高松小学校がきれいになっていくのは、とても素敵なことだと思います。

今回のコミスク花壇の花の植え方は、環境委員会の児童のアイデアを採り入れたものです。環境委員会や外掃除の子だけではなく、4年生以上でボランティアを募り、地域の方々と一緒に、125人で苗植えを行いました。フェンスのハンギングポットの花や、地図広場の花壇にも、芝桜の苗などを植えることができました。ご多用の中、ご協力ありがとうございました。

高松っ子フェスタ2017

保護者の方々・地域の方々もどうぞお越しください

11月29日(水) 10:30～12:00

異学年グループのなかよし班で、力を合わせてお店を運営したりゲームをしたりして、楽しみながら協力することの大切さを学ぶ高松っ子フェスタ2017を開催します。当日は、子どもたちの活動の様子だけではなく、地域の方々の作品等もご覧ください。今年もお抹茶コーナーを設けて、皆様のご来校をお待ちしています。

「地域の方との交流コーナー」開きました

階段を上りきった2階の部屋に、今月から、「地域の方との交流コーナー」を開きました。

開いている日は、11月は、29日（10：30～12：00）
12月は、12月6日（10：00～10：30）です

作品鑑賞や子どもたちとの触れ合いに、どうぞ、お気軽にお越しください。

和菓子作り体験

10月19日に、6年生がキャリア教育の一環として、「菓子処おかだ」の岡田剛さんをゲストティーチャーに迎え、季節感のある栗やハロウィーンの和菓子作りを体験しました。子どもたちは、体験を通して細かな作業や工夫を知っただけではなく、岡田さんの仕事への思いやりがい、苦労などを伺い、働くことへの考えを深めたようです。



生き方を学ぶ

4年生は、総合的な学習の時間に福祉の学習をしています。10月26日に、「車椅子体験」「車椅子バスケット体験」「日常生活を聞く」の3つの体験コーナーで学習しました。

また、11月9日には、兼氏浩子さんをゲストティーチャーに迎えて、「譲り合い、助け合い、支え合い」をモットーにし、笑顔で楽しくチャレンジしていくことを、お話していただきました。子どもたちは、障害のある方を特別な方と思わないで接することや、困っていたら声をかけることが必要であることを学ぶことができました。

津軽三味線の演奏とともに

11月1日のいしかわ教育ウィークに行なわれたPTA教育講演会で、津軽三味線奏者の永村幸治さんから、いじめについての体験談と迫力のある演奏を聞かせていただきました。

参加された保護者の方々や地域の方々から、“三味線の演奏はとても素晴らしかったです。心温まるお話も聞いて胸が熱くなりました。本当にありがとうございました。”

“今回の講演は、子どもたちにとっても親にとっても良いお話だったと思います。もし、子どもがいじめにあった時、今日のお話を思い出して欲しいと思いました”などの感想をいただきました。多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

